



2005年3月9日

報道関係各位

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン

国内最大級のテニス総合サイト、スポーツバンガード株式会社に資本参加 レジャー&スポーツ特化型サイト同士での事業シナジーを目指す

ゴルフ総合サイト(ゴルフ用品Eコマース/ゴルフ場予約/ゴルフ関連情報配信)最大手のGDO＝株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン(本社：東京都港区、代表取締役社長：石坂信也)は、テニス総合サイト『tennis365.net(テニス・サンロクゴ・ドット・ネット)』を運営するスポーツバンガード株式会社(本社：東京都中野区、代表取締役社長：玄 奉仁)の第三者割当増資にあたり、新たに投資(同社の増資後発行済株式総数の8.42%相当)を行いました。共にレジャー&スポーツの総合サイトであることの共通性を活かした相乗効果を追求します。

【背景】

GDOは2000年5月の創業以来、ゴルフ用品販売、ゴルフ場予約サービス、ゴルフ関連情報配信を中心に、ゴルファーに向けた総合インターネットサービスを提供、「ネット×ゴルフ」でゴルフの変革をリードしてきました。加えて、直営ゴルフショップの展開やゴルフ場ゴルフショップ運営パッケージの展開を行うなど、「(ネット+リアル)×ゴルフ」、すなわちネットとリアルを融合した新しいビジネスモデルで、ゴルフにおける新たなサービス提供を開始しています。

さらに、2005年9月にはプロゴルフの2部ツアー(男子：チャレンジツアー、女子：ステップアップ・ツアー)をスポンサードし、ゴルフ業界そのものの活性化に進出することを決定しています。

今後は、

1. これまでの延長で、ゴルフ領域のさらなる徹底深掘りを図る(次ページ、チャート1参照)
2. これまで蓄積したコア・コンピタンス(50数万人の顧客ベース、マーケティングノウハウ、上場による企業認知度、ウェブシステム・プラットフォーム)をもとに、Eコマースのカテゴリー拡大、他のスポーツ&レジャーとの相乗効果の実現、他の会員サービスとの相乗効果の実現など、新たな水平展開を図る(次ページ、チャート2参照)

という事業戦略を展開する計画です。

【相乗効果】

今般の資本参加は、この水平展開を実現するための1つの布石として決定したものです。

スポーツバンガードが運営する『tennis365.net(テニス・サンロクゴ・ドット・ネット)』は、テニス関連用品のネット販売/テニスコート予約サービス/テニスニュース・関連コンテンツの供給/テニス関連ビジネスとの各種共同企画の立案・運営を展開する国内最大のテニス総合サイトであり、1,000万人に達すると言われるテニス人口と約1,500億円の市場規模を背景に今後の飛躍が期待されています。

レジャー&スポーツとしてのゴルフとテニスとの相性もよく、可能性として(1)各種サービス提携によるそれぞれの会員メリットの拡張、(2)仕入先・バックヤードの共有による物流の合理化、(3)共同プロモーションによる会員獲得と活性化などの相乗効果を追求・実現していきます。

以上

チャート1:ゴルフ領域の徹底深掘りマップ

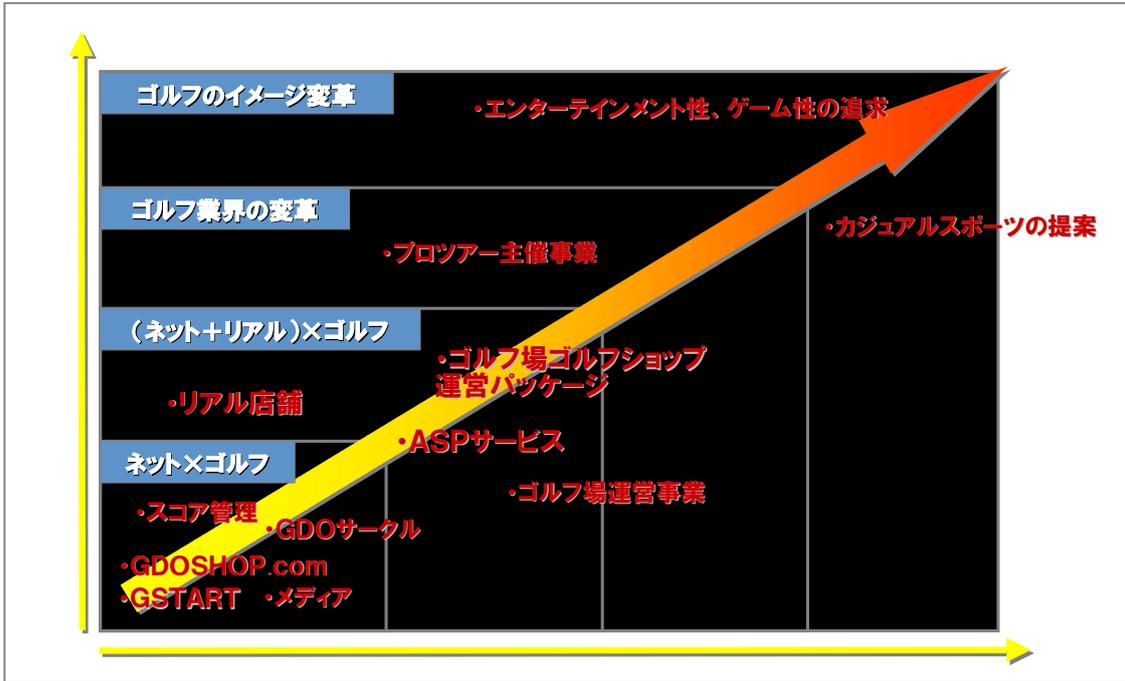
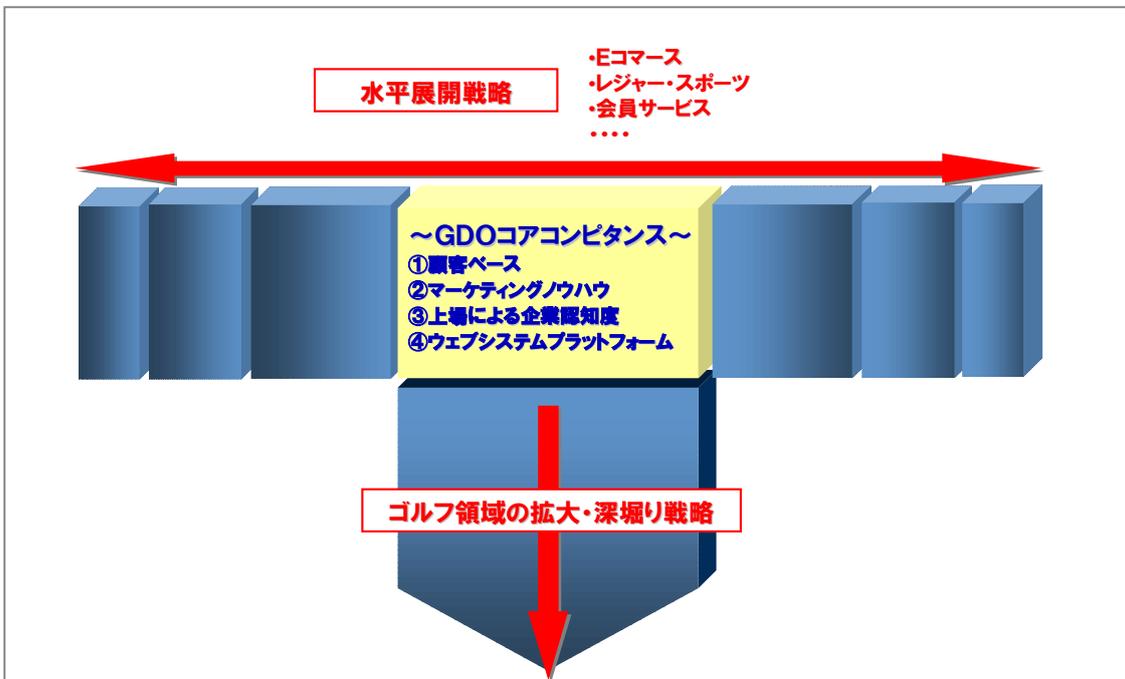


チャート2:ゴルフを軸にした“T”字型展開





スポーツバンガード株式会社

所在地 東京都中野区本町1-32-4 ハーモニーウイング5F
URL <http://tennis365.net/>
設立 2004年3月9日
資本金 2億2,200万円
代表者 玄 奉仁
事業内容 ・テニス関連用品のネット販売
・テニスコート予約サービス
・テニスニュース・関連コンテンツの供給
・テニス関連ビジネスとの各種共同企画の立案・運営

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン(GDO)

所在地 東京都港区新橋6-19-19 アセント新橋8F
URL www.golfdigest.co.jp
設立 2000年5月1日
資本金 6億6,429万円
代表者 石坂 信也
事業内容 ・ゴルフ用品Eコマース事業『GDOSHOP.com』
ゴルフ用品ネット販売サービス(新品・中古)、中古ゴルフ用品買取サービス、
試打クラブレンタルサービス、オークションサービス、リアル店舗事業、
ネット工房サービス
・ゴルフ場向けサービス事業『GSTART』
オンライン・ゴルフ場予約サービス、ゴルフ場向けASPサービス、
ゴルフ場運営・集客サービス
・メディア事業
広告・マーケティングサービス、ゴルフコンテンツ配信サービス、クレジットカード、
会員サービス